臨床医学委員会・健康・生活科学委員会合同
出生・発達分科会（第26期・第6回）
議事要旨

1. 日 時 令和6年8月7日(水)9:30～10:30

2. 会 場 オンライン会議（zoom）

3. 出席者（五十音順）

熊谷晋一郎、高橋尚人（以上、会員）

石崎優子、神尾陽子、島蘭 進、柘植あづみ、船曳康子、水口 雅（以上、連携会員）

4. 議事録作成者 石崎 優子

5. 議事概要

柘植あづみ連携会員より、「出生前遺伝学的検査（PGT）をめぐる社会的・倫理的課題の検討」と題して、1990年代から2000年代にかけての着床前診断に関する議論、社会的背景、PGT-Mの応用をめぐる歴史的経緯・倫理、医師ならびに当事者の意見などの話題提供があった。各団体、また当事者の中でも多様な意見があり、知識を深めることができた。今後の課題として、遺伝的乳がん・卵巣がんへの広がりがあることも紹介された。

以上